



SDGs 教材おためしセミナー2019 in 東京

NGO等の開発教育教材を一緒につくる

2019年 11/2 (土) 10時～17時半
 @JICA 東京 (東京都渋谷区)

持続可能な開発目標 (SDGs) は様々な課題と関係し、私たち自身の生活とも密接につながっています。世界の課題や国内の問題に取り組む NGO・NPO は、持続可能な社会づくりの豊富な経験やリソースを持ち、SDGs 達成のカギを握っています。

本セミナーでは、NGO 等のリソースや経験を活かした開発教育プログラムづくりを応援しています。6つの NGO や NPO によるオリジナルの教材を体験してもらい、教員や学校関係者、地域の指導者との意見交換をおこないます。
 ※教材は作成途中のものです。

開発教育を取り入れた授業のブラッシュアップや、学校や地域で SDGs に関連づけたプログラムを考えるチャンスです。教員や市民活動に取り組む方、NGO のみなさま、ぜひご参加ください！

- 参加費：無料 (要事前申込・先着順)
- 締切：10月25日 (金)
- 対象：教員、市民活動に取り組む方、NGO スタッフなど (約100名)
- 全体会 (10時～10時20分)
- 分科会1 (10時半～13時) 3コマ同時
- 分科会2 (14時～16時半) 3コマ同時
- 全体会 (16時45分～17時半)
ふりかえり
- 発表団体 (6団体)：シャプラニール=市民による海外協力の会/いわて国際理解教育研究会/沖縄 NGO センター/プランテーション・ウォッチ/大阪府在日外国人教育研究協議会/いがた NGO ネットワーク国際教育研究会 RING

●お問い合わせ・お申し込み先：NPO 法人開発教育協会 (DEAR) 担当：伊藤・中村
 TEL: 03-5844-3630 FAX: 03-3818-5940 E-mail: yito@dear.or.jp (伊藤)

※託児や手話通訳、要約筆記、ガイドヘルパーなど参加に関してご要望やご相談がある場合は、10月17日 (木) までにご相談ください。

●主催・共催：独立行政法人国際協力機構 (JICA)、NPO 法人開発教育協会 (DEAR)

本セミナーは JICA 「NGO 等提案型プログラム」に基づいて実施される受託事業、「SDGs 達成に向けた開発教育実践者の育成」プログラムの一環です。



分科会 1・午前 (以下から一つお選びください)

[A わたし 8 歳、職業、家事使用人。] NPO 法人シャプラニール＝市民による海外協力の会

バングラデシュには、「家事使用人」と呼ばれる子どもが 42 万人います。児童労働に苦しむ少女たちのきびしい現実、直面する問題や課題を、写真やロールプレイングを通じて知り、私たちに今なにができるのか考えます。

[B 桃太郎～“Post-Truth”時代のメディアリテラシー～] いわて国際理解教育研究会

桃太郎のストーリーを通して、“フェイク・ニュース”、“オルタナティブ・ファクト”、“Post-Truth”などの現代のキーワードを考え、メディアリテラシーの育成を目指します。政治的教養や人権意識を育むことができるよう、身近な物事からアプローチできるような教材を作りたいと思っています。

[C VOTE! # みんなごと～みんなの声が社会を変える～] NPO 法人沖縄 NGO センター (ONC)

選挙や政治参加が社会参加につながることを意識しにくい世代へアプローチする教材を作成しています。選挙権を持つことができる環境、人々が民主主義を形作る重要な投票が社会を作ることを、日本と世界の途上国の民主主義の形成等も含めて考えていく教材づくりを目指しています。

分科会 2・午後 (以下から一つお選びください)

[D パーム油問題・アクション教材] プランテーション・ウォッチ

学生や一般の消費者を対象に身近な食品に使用されているパーム油の環境・社会問題を知り、現地での状況や日本との関わりを考え、責任ある調達を実現するために企業に対してのアクションを促す教材です。

[E 「ちがいでキドキ 多文化共生ナビ」からマイクロアグレッションについての教材 (予定)]

大阪府在日外国人教育研究協議会

在日外国人教育にこれまでとりくんだ経験のない人であっても、学校・学年・学級を問わずとりくめるよう編成されたプラン集です。多文化理解に関わるものや「言葉の壁」「共生社会」「ヘイトスピーチ」「マイクロアグレッション」といった人権や差別に関わるものなど、多様なテーマや切り口で学べるプランを掲載しています。

[F プラスチックゴミの問題から考える SDGs～Think globally, Act locally～]

にいがた NGO ネットワーク国際教育研究会 RING

ベトナムの「プラスチック村」での取材を通して作った教材。プラスチックゴミの問題から「4 R」のあり方について考えます。また、地域の課題に目を向け、ジグソー学習を通じて「何ができるか」について具体的な提案がする力を育むことを目指します。

11月2日(土) SDGs 教材おためしセミナー in 東京 参加申込フォーム

FAX : 03-3818-5940 (担当 : 伊藤) web 申込 : <http://www.dear.or.jp/event/4142/>



お名前	<input type="checkbox"/> DEAR の会員です <input type="checkbox"/> 会員ではありません		
ご所属など			
TEL	E-mail	※受付確認メールをお送りしますので正確にご記入ください	
ご住所			
参加希望の分科会	分科会 1・午前 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C 分科会 2・午後 <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F	※全日参加できる方を優先します。	
交通費概算	往復 _____ 円	※会場から 150 km以上の遠方よりお越しの場合はご記入ください。旅費の補助をさせていただきます(必ずしもご期待に沿えない場合がありますのでご了承ください)。	
ご意見・ご質問など			

お申し込みは DEAR のウェブサイトからも受け付けています。個人情報は、事前承諾なしに第三者へ開示されることはありません。

個人情報の利用目的については、個人情報保護方針をご参照ください。 <http://www.dear.or.jp/org/1693/>